

令和6年度(2024年度)「北海道地域文化選奨」の授賞者について

環境生活部文化局文化振興課

○ 「北海道地域文化選奨」の概要

地域に根ざした文化活動や文化支援活動を行い、地域文化の振興に貢献している個人・民間団体・民間企業に対し、その活動を顕彰するとともに、これを広く道民に紹介することにより、道内各地で取り組まれている様々な文化活動をより一層活性化し、道内における文化活動の奨励と地域文化の振興に資する。

北海道地域文化選奨	<ul style="list-style-type: none">・ 地域文化の振興のため、特に優れた活動を行っている個人又は民間団体・民間企業を顕彰・ 5年以上の活動実績があり、現在も継続しているもの
北海道地域文化選奨特別賞	<ul style="list-style-type: none">・ 地域文化の振興のため、優れた活動を行っている個人又は民間団体・民間企業を顕彰・ 5年以上の活動実績があり、現在も継続しているもの

○ 令和6年度(2024年度)授賞者

<北海道地域文化選奨> 1件

特定非営利活動法人 <small>はつはるともえのにぎわい</small> 初春巴港賑【函館市】
昭和48年の設立以来、50年の長きに渡り、新春を祝う恒例行事として函館市民に親しまれている市民歌舞伎「初春巴港賑（はつはるともえのにぎわい）」を開催。 出演も舞台運営も市民自らが行う、市民参加型の事業として、伝統芸能である歌舞伎の普及・啓発や地域文化の振興に貢献。

<北海道地域文化選奨特別賞> 2件

<small>あらかわ としひこ</small> 荒川 寿彦（二代目 <small>せがわじつげん</small> 瀬川実厳）【札幌市】
本道を代表する太鼓奏者の一人として、様々なイベントで演奏活動を行うほか、全道各地で盆踊りの太鼓伴奏の指導に取り組むなど、後進の育成に尽力。 関係団体の要職も歴任するなど、和太鼓・民謡太鼓の普及・啓発を通じた郷土芸能及び地域文化の振興に貢献。

苦前町くま獅子保存会 <small>じし</small>【苦前町】
史上最悪の熊害事件と言われる「三毛別ヒグマ事件」を題材として創作された「苦前くま獅子舞」の保存・伝承に取り組み、開拓時代の精神を後世に伝えるとともに、郷土芸能を通じた、地域文化活動の活性化に貢献。